

# 日本テスト学会第 12 回大会開催のご案内

<http://plaza.umin.ac.jp/jart2014/>

## 世界のテストの趨勢と日本

後援 日本 LD 学会 日本行動計量学会 日本キャリア教育学会

比較的新しく設立されたテスト学会も、今年帝京大学で開かれる大会で12回目となります。学会としての幼児期は過ぎ、青年期に達したとも言えます。青年期は第2の誕生期と呼ばれます。テスト学会も青年らしく新しい地平を開くために、会員の集まる大会が、今後の新たな成長のきっかけになるような機会になってほしいと願っております。

テスト学会は、言うまでもなくテストに関する、理論的実証的研究や、社会に役立つ実践のための学会です。テストに絞ったという意味で、日本でも珍しいタイプの学会ですが、関連すること、やるべきことはたくさんあります。テストができるまでに、設計、開発、頒布のプロセスがあり、また、テストを使うにも、実施、採点、評価、結果の分析のプロセスがあります。また、テストが測定しようとする対象も、能力、学力、性格、態度、行動など多岐にわたります。これらの諸側面において、テスト学会が真に役に立つ知見を社会に提供することが、テスト学会の目標です。役に立つ知見の提供には、優れた実践的探究だけではなく、科学的な理論の深化と、厳密な実証研究も必要とされます。既存の情報科学や統計学の先端的発展をテストという実践の場から応用するという方向性も大事ですが、テストの開発や適用の場から重要な理論的発展も起こります。テストが新しい理論や技法が発展する場になるのです。

今回の大会のテーマは、「世界のテストの趨勢と日本」です。テストに関する世界の現代的状況を踏まえて、日本のテスト研究と実践を吟味してみようということがねらいです。そのために、4つのシンポジウムを用意いたします。シンポジウムのテーマは、「統計学とテスト」「キャリア支援のツールとしての心理テスト」「e テスティングの実際と今後」「認知能力テスト最新事情」です。

昨年度九州大学での大会のテーマは、「研究と現場を往還するテスト学」でした。本大会もこの方向性を踏襲し、大学、高校、中学などの教育機関、企業、公的組織など、テストを必要とする多くの方の発表をお待ちしております。もちろん、テスト開発の理論や、テスト得点の分析についての創造的研究の発展も期待しています。

本大会は8月の末、東京の西部の多摩地方にある帝京大学で開かれます。東京都心からやや離れておりますが、新宿からは便利な位置にあり、宿泊の場所を選んでいただければ、それほど時間はかかりません。実行委員一同本大会を意義あるものとするよう努力いたしますので、夏の終わりにぜひご参加いただきますようお願いいたします。

日本テスト学会第 12 回大会実行委員長  
帝京大学文学部心理学科 繁樹 算男

## 1. 開催期日と会場

期日：2014年8月30日(土)・31日(日)

会場：帝京大学 八王子キャンパス (〒192-0395 東京都八王子市大塚 359 番地)

## 2. 内容

### 2.1. シンポジウム

下記の4つのシンポジウム開催を予定しております。(1) および (2) については、8月31日(日)、(3) および (4) については、8月30日(土)に予定)

#### (1) 「統計学とテスト」 企画者：繁樹算男 (帝京大学)

テストを実施するとき、あるいは、テスト得点を分析するとき、学問としての統計学が多くの指針を与えてくれる基盤である。しかし、統計「学」が焦点を当てる事項と、テストの実務家が望むこととに若干のギャップがあるのがふつうである。また、このギャップから新しい形の統計モデルや分析方法が誕生することもある。このシンポでは、統計「学」と実践との間の具体的なギャップやそれを克服する努力について話し合う。

1. 統計学者がテストをやったことー統計検定の実施と結果分析  
岩崎 学 (成蹊大学)・中西寛子 (成蹊大学)
2. ベイズ統計学がテストに貢献できること  
繁樹算男 (帝京大学)
3. 統一試験と統計学のはざままで  
田栗正章 (中央大学・大学入試センター)・宮埜壽夫 (大学入試センター)

#### (2) 「キャリア支援のツールとしての心理テスト」 企画者：清水和秋 (関西大学) (日本テスト学会・日本キャリア教育学会共同企画)

キャリアには、固有の測定分野がある。そして、それぞれで作成されてきた尺度がある。そして、実際にキャリア・カウンセリングや教育的介入で、そのような尺度や検査を利用している。本シンポジウムでは、これらの尺度や検査などについて紹介し、ここで抱えている課題などについて討論する。

1. 職業レディネス・テスト等、アセスメントツールの開発をめぐって  
室山晴美 (独立行政法人 労働政策研究・研修機構)
2. VPI 職業興味検査をもちいた測定と支援  
安達智子 (大阪教育大学)
3. キャリア不決断の測定  
清水和秋 (関西大学)
4. 進路選択自己効力の測定  
富永美佐子 (福島大学)

指定討論者：三川俊樹 (追手門学院大学)

柴山 直 (東北大学)

司会：横山明子 (帝京大学)

### (3) 「e テスティングの実際と今後」 企画者：植野真臣（電気通信大学）

2007年よりe テスティング実施に関する世界標準が決定された。その特徴は、何度異なるテストを受けても等質の精度高い評価が保証されることにある。日本でもすでにいくつかの組織がe テスティングを実施している。ここでは、先駆けてe テスティングを実施してきた組織、または、これから導入を検討している担当者の方にそのメリットや運用方法について発表してもらい共有化する。我が国が世界的にもe テスティングで最先端にいることを示したい。

1. 情報処理技術者試験におけるe テスティング  
独立行政法人 情報処理技術者機構
2. 医療系大学間共用試験におけるe テスティング  
仁田善雄（社団法人 医療系大学間共用試験実施評価機構）
3. 入学者選抜とe テスティングの可能性  
大久保智哉（大学入試センター）

司会：植野真臣（電気通信大学）

### (4) 「認知能力テスト最新事情」 企画者：敷島千鶴（帝京大学）

個別式知能検査 WISC および WAIS は、信頼性と妥当性の高い国際的な標準化尺度として、改訂を重ねながら収集データを蓄積してきている。一方、批判的思考力や問題解決力、あるいは論理的推論能力を測定する新しい集団式テストが開発され、認知能力のより簡易な測定が試みられている。本シンポジウムでは、認知能力テスト各種から得られた最新の実証結果を紹介し、今後のテストの実践ならびに応用可能性、さらには、データ分析から示された人間の認知能力の構造について議論する。

1. 臨床実践における認知機能テストの活用に関する動向  
松田 修（東京学芸大学）
2. ジェネリックスキルとしての批判的思考力、問題解決力の測定  
楠見 孝（京都大学）
3. 認知能力の遺伝環境構造—知能テストと三段論法課題を用いた双生児研究から  
敷島千鶴（帝京大学）

指定討論者：平石 界（安田女子大学）  
村山 航（University of Reading）

会員の発表申込みは、以下の「企画セッション」と「一般研究発表」になります。発表者は企画セッションと一般研究発表の両方に申込みをすることができます。ただし、第一発表者として発表できるのは企画セッションにおいて、および一般研究発表において、それぞれ1件までとなります。

## 2.2. 企画セッション

- ・本大会では、1つのテーマのもとに複数の研究をひとまとめに発表する企画セッションを募集します。企画者は、企画の目的、司会者、各研究発表演題と発表者の名前をまとめて、大会事務局(jart2014@jartest.jp)までEメールで申込んでください。指定討論者を置く場合には、名前も記してください。
- ・応募の締め切りを6月10日とします。応募を受け付けた後、10日以内に採否の結果を通知いたします。その際に、原稿の提出などの手続きについて同時にお知らせいたします。

### <発表要件>

- ・企画セッションの各発表につき、「発表者のうち少なくとも1名は本学会会員」「発表論文抄録集への論文掲載」「口頭発表」という3つの条件をすべて満たすことによって、公式発表として認められます。

## 2.3. 一般研究発表

### <発表形式>

- ・発表は口頭発表によります。発表時間は、原則として質疑応答5分間を含む20分間の予定です。
- ・発表のための資料として、抄録集以外に補足資料を利用される場合は、配布用プリント約50部を用意してください。
- ・発表会場にはプロジェクタを用意します。その他の発表用機器の使用を希望される場合は、抄録原稿送付時に第12回大会事務局までご相談ください。

### <発表要件>

- ・「発表者のうち少なくとも1名は本学会会員」「発表論文抄録集への論文掲載」「口頭発表」という3つの条件をすべて満たすことによって、公式発表として認められます。

## 2.4. 懇親会

- ・大会初日の夕刻、懇親会を学生ラウンジにて行います。

## 2.5. その他

- ・企画の詳細につきましては、準備が出来次第、大会ホームページにアップロードいたします。

## 3. 大会参加申込み、および、一般研究発表の申込み

### 3.1. 申込み手続き

大会参加、および、一般研究発表の申込みは、それぞれの期日（次頁参照）までに、ホームページ(<http://plaza.umin.ac.jp/jart2014/>)からお申込みください。ホームページには「大会参加および一般研究発表申込」のページを用意しています。こちらに必要事項を入力することで、参加の申込みと、一般研究発表の申込みができます。

注) システム上で入力できない方は、大会事務局(jart2014@jartest.jp)までEメールで必要事項をご記入の上、お申込みください。Eメールにて大会参加、および、一般研究発表を申し込まれた方には、受付後2週間以内に、確認のメールをお送りします。受付後2週間以上経過しても確認の連絡が届かない場合は、第12回大会事務局までお問い合わせください。なお、一般研究発表については、発表題目および要旨に基づいて審査を行い、本大会の趣旨に沿わないと判断される場合はその旨ご連絡いたします。

### 3.2. 申込み等期間

一般研究発表の申込み期間：2014年5月10日（土）～6月30日（月）

一般研究発表の発表論文抄録集原稿送付期間：2014年5月10日（土）～7月18日（金）

大会参加の事前申込み・諸費用事前払込み期間：2014年5月10日（土）～8月8日（金）

注）一般研究発表の申込み、大会参加の事前申込み、原稿の提出は、ホームページ上からお送りください。尚、ホームページ上から入力できない場合は、大会事務局までEメールで必要事項をご記入の上、お申込みください。（3.1 申込み手続きを参照）

### 3.3. 諸費用の払込み

大会参加費、および、懇親会参加費の事前払込みは、大会参加の事前申込みを済ませた上で、**2014年8月8日（金）**までにお手続きください。ゆうちょ銀行・郵便局から送金する場合は本案内に同封した払込取扱票あるいは郵便局備え付けの払込取扱票、他の金融機関から振り込まれる場合は金融機関備え付けの振込み用紙を用いて、以下のゆうちょ銀行の口座にご送金ください。いずれの場合も、手数料は依頼人負担となりますのでご了承ください。

なお、後援学会会員の大会参加費は、日本テスト学会会員の大会参加費と同一にさせていただきます。

ゆうちょ銀行・郵便局から

口座記号番号：00170-4-291643

口座名称：日本テスト学会第12回大会事務局

他の金融機関から

店名（店番）：〇一九（ゼロイチキョウ）店（019）

種目・口座番号：当座 0291643

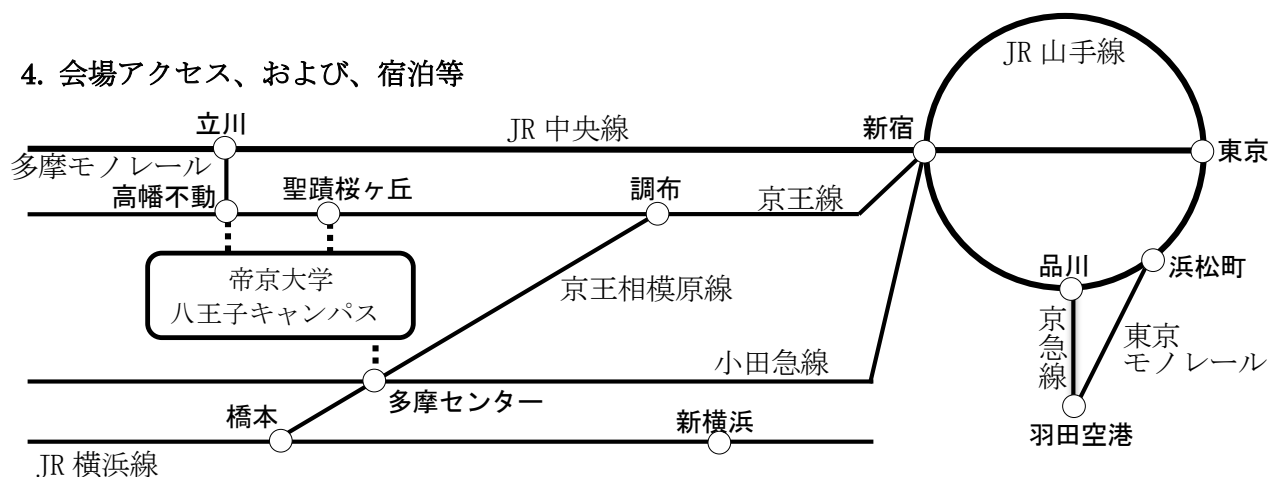
口座名義：日本テスト学会第12回大会事務局

	大会参加費				懇親会参加費
	正会員	法人会員	準会員・学生	非会員(学生除く)	
事前払込み（8/8まで）	5,000円	5,000円	3,000円	6,000円	5,000円
当日支払い（会場にて）	6,000円	6,000円	4,000円	7,000円	6,000円

#### <払込みに関するお願いと注意>

- ・大会参加申込みについては、振込み前にホームページ上からお申込みください（3.1.申込み手続きを参照）。
- ・必ず参加登録者名で払込んでください。
- ・振り込み用紙でお支払いの場合、払込み金額の内訳（大会参加費、懇親会参加費）を明記してください。
- ・利用明細は領収書の代わりとして必ず保管してください。
- ・参加の事前申込みをされても、期限までに事前払込みを完了されない場合は当日支払いの適用になりますのでご注意ください。

### 4. 会場アクセス、および、宿泊等



- ・アクセスの詳細は、下記 URL をご参照ください。

<http://www.teikyo-u.ac.jp/access/hachioji.html>

- ・主要駅から帝京大学最寄駅まで

#### (1) JR 新宿駅から約 25 分

新宿駅 → (京王線・特急/準特急) → 聖蹟桜ヶ丘駅 (または高幡不動駅)

#### (2) JR 東京駅から約 60 分

東京駅 → (JR 中央線) → 新宿駅 → (京王線・特急/準特急) → 聖蹟桜ヶ丘駅 (または高幡不動駅)

#### (3) 羽田空港国内線ターミナル (京浜急行) から約 90 分

羽田空港 → (京急空港線) → 品川駅 → (JR 山手線外回り) → 新宿駅 → (京王線・特急/準特急) → 聖蹟桜ヶ丘駅 (または高幡不動駅)

- ・京王線聖蹟桜ヶ丘駅、京王線高幡不動駅、京王相模原線京王多摩センター・小田急多摩線小田急多摩センター・多摩モノレール多摩センター駅からそれぞれ「帝京大学構内」行きのバスにご乗車いただき、終点の「帝京大学構内」で下車してください。
- ・バスは増発を予定しています。増発分も含めたバスの時刻表は、大会当日までにホームページにアップロードいたします。(http://plaza.umin.ac.jp/jart2014/)
- ・駐車場はご用意できませんので、車での来場はご遠慮ください。
- ・事務局では宿泊の斡旋はいたしませんので、宿泊される方は各自でご用意ください。なお、多摩センター駅から徒歩3分のところに「京王プラザホテル」がございます。
- ・大会中、会場におきましては、無線 LAN 等のインターネット接続サービスの提供はいたしません。

## 5. 抄録原稿の作成・送付

- ・抄録原稿の作成にあたっては、同封の「抄録作成要領」、あるいは、ホームページを必ずご参照ください。(http://plaza.umin.ac.jp/jart2014/)
- ・抄録原稿は、ホームページ上のフォームから、お送りください。ホームページ上のフォームから送信できない場合は、Eメールまたは郵便にて、第12回大会事務局宛にお送りください。
- ・原稿送付期限 (2014年7月18日 (金) 必着) を厳守してください。

## 6. 大会プログラム・論文抄録集

- ・大会プログラムは、8月上旬に大会ホームページにてお知らせする予定です。
- ・論文抄録集は、大会参加者には当日会場受付にてお渡しいたします。

## 7. 第12回大会事務局連絡先

日本テスト学会第12回大会事務局

住所：〒192-0395 東京都八王子市大塚 359 番地

帝京大学文学部心理学科 内

E-mail : jart2014@jartest.jp